

目次

北星信用金庫の概要	1
ごあいさつ	2
基本方針・基本姿勢・経営理念	3
事業の概況	4
役員・組織図	5
営業地区・店舗・ATM	6
総代会について	7
リスク管理について	9
法令等遵守の態勢	10
反社会的勢力への取組み指針	10
個人情報の保護について	11
苦情処理措置・紛争解決措置等の概要	12
利益相反管理方針の概要	12
「金融円滑化推進」について	13
「地域密着型金融推進計画」について	15
沿革・あゆみ	16
北星信用金庫と地域社会	17
トピックス	19
主要な事業と金融商品に係る勧誘方針	21
預金業務・各種サービス業務のご案内	22
融資業務のご案内	23
主な手数料一覧	24
パーゼルIIについて	25
当金庫の自己資本充実の状況等について	26
資料編	
財務諸表及び経営指標等	36
連結ディスクロージャー	48
開示項目索引	50

北星信用金庫の概要（平成23年3月31日現在）

名 称	北星信用金庫
所 在 地	名寄市西2条南5丁目5番地
電 話	01654-2-1111
創 立	昭和26年5月9日
預 金	2,233億円
貸 出 金	825億円
出 資 金	748百万円
常勤役員数	201名



ごあいさつ

このたびの東日本大震災において、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被害に遭われました地域の方々の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、本年も当金庫の経営内容や事業活動をご理解いただくために、ディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

昨年のわが国経済は、輸出の回復やエコポイント等による景気刺激策により、一定の景気回復が見られましたが、東日本大震災という未曾有の大震災が発生したことから、状況は激変いたしました。北海道経済におきましても、公共工事の減少・消費活動の自粛といった影響がすでに出てきております。この状況を何とか改善し、景気回復につなげるために、私どもは被災地への復興支援とともに、地元地域における金融の円滑化と地域の活性化に、なお一層努めてまいる所存であります。

平成22年度の当金庫の業績は、預金平均残高が前期比2.77%増加の2,244億円、貸出平均残高が前期比1.62%増加の802億円となりました。損益面では市場環境の悪化により有価証券の利息収入等が減少しましたが、経常利益304百万円、当期純利益265百万円を確保することができました。

なお、金融機関の安全性を判断する指標である自己資本比率は14.42%と国内基準4%を十分に上回る水準となっております。

本年5月には、創立60周年を迎えることができました。顧みますと、地域のための金融機関として誕生して以来、幾多の時代の変遷を経ながら、「相互扶助」の精神のもと、地域とともに歩んでまいりました。そして今日まで、このように事業を継続してこられたのも、お客様の永年にわたるご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

今後も信用金庫の精神を忘れることなく、地域に密着した金融機関として、経営の健全性を維持するとともに、更なる地域社会の活性化と安定化に貢献するため、役職員一丸となりお客様のお役に立つ、そして信頼される金融機関を目指し努力してまいる所存であります。

皆様方には、引き続き変わらぬご愛顧と、より一層のお力添えを賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成23年7月

北星信用金庫 理事長 山川武志